

## 平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社 オプトホールディング  
 コード番号 2389 URL <http://www.opt.ne.jp/holding/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鉢嶺 登

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 野内 敦

TEL 03-5745-3611

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	39,999	13.1	1,438	23.7	1,642	55.2	814	196.0
28年12月期第2四半期	35,353	8.2	1,163	42.1	1,058	59.1	275	58.8

(注)包括利益 29年12月期第2四半期 870百万円 (—%) 28年12月期第2四半期 △215百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	34.81	34.62
28年12月期第2四半期	10.65	10.60

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	44,212	17,430	32.6	636.48
28年12月期	46,325	19,720	36.1	643.89

(参考)自己資本 29年12月期第2四半期 14,395百万円 28年12月期 16,708百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	16.00	16.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

・平成29年12月期の期末配当予想につきましては、未定であります。

### 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	14.6	2,400	25.1	1,750	△12.7	1,000	34.1	43.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	23,817,700 株	28年12月期	30,089,600 株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	1,200,062 株	28年12月期	4,140,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	23,398,984 株	28年12月期2Q	25,843,625 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの主要事業領域の一つであるインターネット広告の国内市場は、スマートフォンやタブレット端末の普及によりインターネット利用のデバイスとして、スマートフォンが主流となっております。その中で、動画広告関連市場、ソーシャル広告等のスマートフォン向けの広告商品市場が急速に成長しており、平成28年には1兆円を超え、テレビ広告に次ぐ市場として継続的に成長しております。

このような状況の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、39,999百万円（前年同期間比13.1%増）となり、営業利益1,438百万円（前年同期間比23.7%増）、経常利益1,642百万円（前年同期間比55.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益814百万円（前年同期間比196.0%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## &lt;マーケティング事業&gt;

当事業においては、インターネット広告販売、動画配信・制作、広告制作、ウェブサイト開発、SEOソリューションサービス、マーケティングを支援する各種ソリューションの提供、データベースマーケティングを中心に顧客のデジタルシフト支援全般を行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、前連結会計年度から取り組んでおりました新規顧客開拓が順調に推移しております。特に、地方・中小企業におけるインターネット広告ニーズが高まる中、ソウルドアウト株式会社（証券コード6553）を中心に、日本全国の営業拠点にて精力的に営業活動を実施し、地方・中小企業の顧客数が増加し高い成長となりました。また、首都圏を中心とした大型顧客の新規開拓においても積極的に営業活動を行っており、継続的に取扱高を拡大する取り組みを実施しております。

以上の結果、当事業の売上高は38,776百万円（前年同期間比12.1%増）、営業利益1,803百万円（前年同期間比19.0%増）となりました。

## &lt;投資育成事業&gt;

当事業においては、当社グループの知見や人的ネットワークを活用して投資先を発掘するとともに、当社グループの経営資源を活用しながら投資先の成長支援を積極的に行っております。また、当社グループの中長期戦略である「第三の柱確立」に向け、シェアリングエコノミーを中心とした恒常的収益化の基盤構築を行っております。

以上の結果、当事業の売上高は18百万円（前年同期間比53.0%減）、営業損失133百万円（前年同期間は81百万円の営業損失）となりました。

## &lt;海外事業&gt;

当事業においては、当社による海外展開調査及び支援、韓国やシンガポールにおけるインターネット広告サービスの提供、米国における情報収集業務を展開しております。

以上の結果、当事業の売上高は1,231百万円（前年同期間比71.2%増）、営業損失19百万円（前年同期間は78百万円の営業損失）となりました。

## &lt;その他&gt;

当事業の売上高は218百万円（前年同期間比14.9%減）、営業利益137百万円（前年同期間比85.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は、前連結会計年度末に比べて2,112百万円減少し、44,212百万円となりました。

これは主に、「受取手形及び売掛金」が424百万円、「営業投資有価証券」が524百万円、「その他(投資その他資産)」が717百万円増加したものの、「現金及び預金」が1,992百万円、「有価証券」が1,999百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計は、前連結会計年度末に比べて177百万円増加し、26,781百万円となりました。

これは主に、「未払法人税等」が336百万円、「短期借入金」が172百万円、「長期借入金」が143百万円減少したものの、「支払手形及び買掛金」が820百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べて2,289百万円減少し、17,430百万円となりました。

これは主に、自己株式の取得及び消却等により、「資本剰余金」が4,779百万円、「自己株式」が2,235百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期通期連結業績予想につきましては、平成29年2月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,771,468	14,778,743
受取手形及び売掛金	11,440,621	11,865,322
有価証券	1,999,373	—
営業投資有価証券	5,410,534	5,934,907
たな卸資産	48,875	102,441
繰延税金資産	385,435	398,972
その他	1,149,455	1,467,720
貸倒引当金	△254,938	△215,961
流動資産合計	36,950,824	34,332,146
固定資産		
有形固定資産	620,276	553,371
無形固定資産		
のれん	1,317,629	1,180,787
その他	1,749,013	2,048,370
無形固定資産合計	3,066,642	3,229,158
投資その他の資産		
投資有価証券	4,461,159	4,117,340
その他	1,890,387	2,608,176
貸倒引当金	△664,208	△627,847
投資その他の資産合計	5,687,337	6,097,669
固定資産合計	9,374,257	9,880,199
資産合計	46,325,081	44,212,346
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,307,034	10,127,334
短期借入金	230,000	57,900
1年内返済予定の長期借入金	2,556,387	2,509,591
未払法人税等	920,205	583,250
賞与引当金	393,659	436,678
その他	2,878,276	2,881,155
流動負債合計	16,285,563	16,595,909
固定負債		
長期借入金	9,880,022	9,736,029
退職給付に係る負債	173,581	198,585
繰延税金負債	64,386	77,030
資産除去債務	110,119	116,284
その他	90,900	57,865
固定負債合計	10,319,009	10,185,795
負債合計	26,604,572	26,781,705

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,684,034	7,835,926
資本剰余金	7,827,715	3,047,930
利益剰余金	3,838,251	4,017,409
自己株式	△3,148,046	△912,886
株主資本合計	16,201,954	13,988,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,427	△2,987
為替換算調整勘定	502,201	410,268
その他の包括利益累計額合計	506,629	407,281
新株予約権	6,164	1,590
非支配株主持分	3,005,759	3,033,390
純資産合計	19,720,508	17,430,641
負債純資産合計	46,325,081	44,212,346

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	35,353,844	39,999,513
売上原価	28,131,233	31,740,450
売上総利益	7,222,611	8,259,063
販売費及び一般管理費	6,059,600	6,820,262
営業利益	1,163,010	1,438,801
営業外収益		
受取利息	4,748	3,336
デリバティブ評価益	—	626,400
その他	52,222	20,499
営業外収益合計	56,970	650,235
営業外費用		
支払利息	11,523	19,628
投資事業組合運用損	49,979	89,171
持分法による投資損失	62,166	255,993
その他	37,862	81,699
営業外費用合計	161,531	446,493
経常利益	1,058,449	1,642,543
特別利益		
投資有価証券売却益	29,639	24,053
新株予約権戻入益	713	2,389
その他	2,078	23
特別利益合計	32,431	26,466
特別損失		
固定資産除却損	23,475	5,100
減損損失	12,783	—
投資有価証券評価損	247,758	—
その他	1,338	346
特別損失合計	285,355	5,447
税金等調整前四半期純利益	805,525	1,663,562
法人税等	451,361	691,426
四半期純利益	354,164	972,135
非支配株主に帰属する四半期純利益	78,999	157,667
親会社株主に帰属する四半期純利益	275,164	814,468



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	354,164	972,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,208	△9,490
為替換算調整勘定	△497,287	△94,066
持分法適用会社に対する持分相当額	△29,513	1,841
その他の包括利益合計	△570,009	△101,715
四半期包括利益	△215,845	870,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△282,233	715,119
非支配株主に係る四半期包括利益	66,387	155,300

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び消却)

1. 自己株式の取得

当社は、平成29年2月13日開催の取締役会決議に基づき、平成29年2月14日に、東京証券取引所における自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、自己株式3,769,000株の取得を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が2,868,209千円増加しております。

2. 自己株式の消却

当社は、平成29年2月13日開催の取締役会決議に基づき、平成29年2月28日付で、自己株式6,709,000株の消却を実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が4,882,871千円、利益剰余金が220,562千円、自己株式が5,103,433千円それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	マーケ ティング 事業	投資育成 事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	34,594,157	38,839	699,951	35,332,948	20,895	35,353,844	—	35,353,844
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	350	—	19,362	19,712	235,956	255,669	△255,669	—
計	34,594,507	38,839	719,314	35,352,661	256,852	35,609,513	△255,669	35,353,844
セグメント利益 又は損失(△)	1,515,805	△81,088	△78,895	1,355,820	74,232	1,430,053	△267,043	1,163,010

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソーシャル&コンシューマ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△267,043千円は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	マーケ ティング 事業	投資育成 事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	38,754,774	18,242	1,217,840	39,990,857	8,656	39,999,513	—	39,999,513
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	21,458	—	13,823	35,282	210,028	245,310	△245,310	—
計	38,776,233	18,242	1,231,664	40,026,139	218,684	40,244,824	△245,310	39,999,513
セグメント利益 又は損失(△)	1,803,993	△133,576	△19,820	1,650,596	137,830	1,788,426	△349,625	1,438,801

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソーシャル&コンシューマ事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△349,625千円は、セグメント間取引の消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。